

一般質問（要旨）「市政のここを問う」

今定例会では、15名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。会議録は11月下旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。

なお、これまで掲載されていた一般質問通告一覧については、福生市ホームページに掲載しています。



(通告一覧へリンクします)

CV-22オスプレイ配備について

正和会
清水 義朋 議員



質問 5機のCV-22オスプレイを10月1日に横田飛行場に配備する旨の発表があったが、その対応について伺いたい。

市長 東京都と5市1町で直ちに対応を協議し、国と米軍に対して、これまで行ってきたCV-22オスプレイの配備・運用に関する要請を改

めて確認し、真摯に対応することなどを要請した。更に、私自身が防衛省本省に出向き、地方協力局長と面会し、安全性などの迅速で正確な情報提供を強く求めた。

[AEDのコンビニエンスストアへの設置について](#)

質問 年中無休で24時間営業のコンビニエンスストアへのAEDの設置が進んでいるが、状況を伺いたい。

市長 市内各コンビニエンスストア店舗に対し、説明会の開催や各店舗への訪問による協力依頼を実施し、現在、市内14店舗から協力の内諾を得ている。



▲AED（自動体外式除細動器）

小・中学校の塀の安全対策について

公明党
原田 剛 議員



質問 大阪府北部を震源とする地震により小学校のブロック塀が倒れたが、福生市における適合していない小・中学校の塀について、今後どのような計画で進めていくのか。

市長 学校の塀は、子どもの安全に係るため、緊急性が極めて高い。今年度中に、法に適合しないプロッ

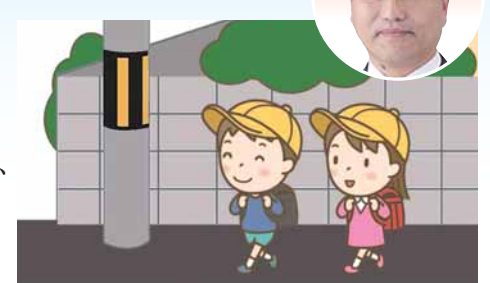
ク塀や安全性が確認できない万年塀等を、安全なフェンスへ交換する等の対応を実施することとした。

[AEDの配備について](#)

質問 AEDの町会・自治会の配備状況について伺いたい。

市長 各町会・自治会に対し、平

成31年度のコミュニティ助成事業を活用したAEDの配備を行うことについて意向を伺ったところ、12の団体から配備希望があった。今後、申請を行い、交付が決定された際には、希望された町会・自治会に配備していく予定である。



福生市における児童虐待の現状と対応について

正和会
大野 聡 議員



質問 直近の相談件数の推移及び相談者の状況、相談への対応は。

市長 平成28年度は新規案件が22件で、29年度に新たに44件受理した。幼児期・学童期の子どもや多子世帯の事案が多い。相談があると、児童虐待防止マニュアルに基づき、子どもの安全を最優先に対応し、子ども

の状況によっては、児童相談所へ援助要請や一時保護をすることもある。

[児童相談所との連携について](#)

質問 日ごろからの連携や相談ケースでの連携について伺いたい。

市長 各会議へ参加しているほか、虐待疑義事案は児童相談所に相談し、

状況により援助要請を行っている。また、子ども家庭支援センター内の定例会に定期的に参加してもらうなど、日々連携を図っている。相談ケースでは、市の援助要請により訪問に同行し、専門的立場から協力をいただいている。



▲児童虐待防止啓発のリーフレット（厚生労働省）

福生市における平成29年の犯罪発生状況について

正和会
乙津 豊彦 議員



質問 近年、福生市における犯罪発生件数が減少しているが、市としてどのように評価しているか。

市長 平成29年の犯罪発生状況は452件で、発生件数が多かった平成16年と比較すると3分の1以下に減少している。福生警察署はもとより、市民一人一人の防犯意識の向上と地

域の皆様の協力の成果だと考える。

[社会を明るくする運動について](#)

質問 福生市では、社会を明るくする運動福生地区推進委員会を組織し、市長や一部の議員も保護司として参加しているが、その活動状況について伺いたい。

市長 罪を犯した人の更生について理解し、受け入れることができる社会を目指して、6月26日に本年度の福生地区推進委員会を開催し、機運の醸成を図った。7月2日には駅頭での啓発活動も行い、啓発物品の配布を行っている。



▲市内中学生による福生駅での社会を明るくする運動の啓発活動の様子

プラスチック系ごみの処理対応について

市民派クラブ
田村 正秋 議員



質問 中国政府が資源ごみの輸入を禁止し、国内の資源ごみ処理業者も作業が追いつかないとの報道があるが、福生市のプラスチック系資源ごみの処理対応について伺いたい。

市長 市では容器包装リサイクル法に基づく処理を行っており、適正な再商品化を図る仕組みが確立され

ていることから、今後の処理については影響がないと考える。

[熱中症対策の取り組み等について](#)

質問 今年は猛暑が各地を襲い、熱中症の患者が増えているが、福生市における熱中症予防対策等の取り組みについて伺いたい。

市長 防災無線や情報メール、チラシの配布のほか、出前講座における講話、乳幼児健診の際のうちの配布、高齢者宅を訪問した際の啓発等による注意喚起を行っている。また、打ち水イベントを実施し、暑さ対策の機運醸成を図っている。



▲7月に行われた打ち水イベントの様子